

令和4年度 川内南中学校グランドデザイン ～風は南中から～

人間尊重を基盤とし、教育関係法規並びに県・地区・市の教育方針を基調に、公教育の理念を踏まえた教育を推進する

【学校教育目標】
夢かなえる 力はぐくむ 心豊かな生徒の育成

郷土の歴史や文化、本校の伝統を重んじ、学校や地域社会の教育課題を適確に把握して、保護者や地域の願いに応える教育を推進する。

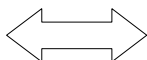
【校訓】
創造 敬愛 根性

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
<ul style="list-style-type: none"> ○元気なあいさつがかわされる学校 ○自ら進んで行動し、学習する学校 ○家庭や地域に信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○自ら考え、行動し、進んで学ぶ生徒 ○自他を敬愛し、思いやりのある生徒 ○心身ともに健康で、最後までやり抜く生徒 	<ul style="list-style-type: none"> ○職責感をもち、指導力向上に努める教師 ○明るく健康で、人間性豊かな教師 ○生徒や保護者、地域に信頼され親しまれる教師

【学校経営方針】
(1) 組織的な学校体制（チーム）の確立 (2) 新型コロナウイルスへの積極的対応と健康の保持・安全に対する教育 (3) 人権同和教育の視点に立った個性尊重と学級づくりを基盤にした教育 (4) GIGAスクール構想をはじめとするICT教育の推進 (5) 小中一貫教育による学力向上と自己肯定感の醸成 (6) PDCAサイクルによる業務の積極的改善（1行事1改善） (7) ふるさとを愛し、ふるさとに尽くそうとする生徒の育成 (8) コミュニティスクールとして、家庭・地域・関係機関との連携強化

学力・体力に関する諸検査：県並びに全国平均以上

【南中研修テーマ】
自ら学び、互いに高め合う 生徒の育成
～生徒も教師も授業が楽しい～



【南中校区小中一貫教育研究テーマ】
夢かなえる、力はぐくむ、心豊かな児童生徒の育成を目指して
～主体的・対話的で深い学びに立った授業改善と、目指す9年生像に近づくための取組2～

重点 施策					
強い身体	豊かな心	あふれる知性	小中一貫でつなぐ	個に応じた支援	学校・家庭・地域の総合力
1 コロナ対策への積極的取組 2 体力の向上 ・補強運動や一校一運動 ・集団行動の徹底（授業や集会） ・部活動の充実（競技力の向上・心の教育・生き方指導） 3 健康の保持増進 ・基本的生活習慣の確立「早寝・早起き・朝ごはん」 ・感染症予防、フッ化物洗口 ・学校保健委員会の充実 ・生徒会と連携した取組 4 講師を招聘した取組 ・性教育、食育、薬物乱用、血液教育 5 安全指導管理の徹底	1 基本的生活習慣の確立 ・「ARM*S(アームズ)」の推進 あいさつ・立腰・黙想・清掃 2 生徒指導体制の確立 ・生徒指導部会、不登校対策委員会、関係機関との連携、朝読書の推進、情報モラル教育 3 学級経営の充実 ・人間関係づくりの研修、道徳科の時間の充実（「心の教育の日」） 4 特活、ふる・コミュ科の充実 ・各種学校行事の充実 ・ふるさと学習、キャリア教育 5 人権同和教育の推進 ・いじめ問題を考える週間	1 職員研修の充実 ・県指定「コアスクール」としての校内研修の充実 2 指導法改善 ・目標の明確化→グループ活動→まとめと定着（振り返り） ・「学力向上タイム」の実施 3 学習環境の充実 ・GIGAスクール構想に向けた実技研修 ・環境美化の推進（教室等の環境・花づくり） 4 家庭学習の充実 ・家庭学習強調週間（テスト期間） ・家庭学習時間の確保（1年 100分 2年 110分 3年 120分以上）	1 小中一貫教育研究公開 ・鹿児島大学教職大学院の「学校サポートプロジェクト」 ・小中一貫による学力向上（見通しと振り返り） ・川内南中校区「めざす9年生像」の実践化 ・自己肯定感の醸成と主体的で深い学びの実践 ・授業交流・交流活動の充実及び相互授業参観の推進 2 「ふるさと・コミュニケーション科」の系統的な実践 ・系統的なふるさと学習、薩摩川内元気塾、6・8交流学習、地域貢献体験活動	1 実践的研究の推進 ・職員研修の充実（講師招聘等） ・生徒指導部会（毎週） ・特別支援教育委員会、就学指導委員会 ・個別の指導、支援計画の作成 ・不登校対策委員会 2 特別支援学級や特別な支援を必要とする生徒への支援 ・交流学級との緊密な連携 ・特別支援教育支援員による支援 3 不登校傾向、別室登校生徒への支援 ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の教室相談員、スマイルルーム	1 コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進 ・推進会議（年5回） ・PTA活動の活性化 ※学級PTA、地域PTA、3校PTA、各種専門部活動、家庭教育学級 ・地区コミュニティー等の関係機関との連携強化 ※地区コミ（限之城・永利）、南部地区青少年育成会、民生委員（限之城・永利）、限之城会等 2 学校応援団や地域の人材活用 3 学校・学年便り、HPの更新、マスコミへの広報